

神奈川県計量協会通常総会開催

郵政公社計量管理業務受託事業にむけて定款を変更

神奈川県計量協会の第19回通常総会が平成16年6月18日(金)、ホテルキヤメロットジャパンで開催され全議案が原案通り全可決承認された。出席者80名、委任状255名、計335名。新生協会2年目を迎え、加島会長が一年間を総括する挨拶をした。

公益法人の原点である「広く一般国民に対する計量思想の普及啓発を図る」を念頭に組織と会費の一元化、公益法人としての事業の強化、情報中枢機能の強化の三本柱を立て着実に事業展開をして来たこと、委員会と部会の関係、会費収納率が97%

その後加島会長を議長として次の議題の審議に入った。平成15年度事務事業報告、同決算、全国的な事業として日計振が郵政公社から受託した「郵政公社計量管理業務受託事業」を再受託するための県協会の定款の変更、平成16年度事業計画の一部変更、同予算案の変更等など盛沢山の議案であった。なお当日は、総会終了後、例年通り懇親会も開かれた。約100名の参加者を得て盛会裏のうちに終了した。

第1号議案「平成15年度事務事業報告(案)」

第2号議案「平成15年度収支決算報告(案)並びに監査報告」

第3号議案「平成15年度監査報告(案)」

第4号議案「定款の変更」

第5号議案「平成16年度事務事業計画の一部変更」

第6号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第7号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第8号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第9号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第10号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第11号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第12号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第13号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第14号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第15号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第16号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第17号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第18号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第19号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第20号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第21号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第22号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第23号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第24号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第25号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第26号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第27号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第28号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第29号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第30号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第31号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第32号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第33号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第34号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第35号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第36号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第37号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第38号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第39号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第40号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第41号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第42号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第43号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第44号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第45号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第46号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第47号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第48号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第49号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第50号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第51号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第52号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第53号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第54号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第55号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第56号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第57号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第58号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第59号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第60号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第61号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第62号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第63号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第64号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第65号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第66号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第67号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第68号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第69号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第70号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第71号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第72号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第73号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第74号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第75号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第76号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第77号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第78号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第79号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第80号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」



会議の様子

第1号議案「平成15年度事務事業報告(案)」

第2号議案「平成15年度収支決算報告(案)並びに監査報告」

第3号議案「平成15年度監査報告(案)」

第4号議案「定款の変更」

第5号議案「平成16年度事務事業計画の一部変更」

第6号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第7号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第8号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第9号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第10号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第11号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第12号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第13号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第14号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第15号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第16号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第17号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第18号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第19号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第20号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第21号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第22号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第23号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第24号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第25号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第26号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第27号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第28号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第29号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第30号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第31号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第32号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第33号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第34号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第35号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第36号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第37号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第38号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第39号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第40号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第41号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第42号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第43号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第44号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第45号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第46号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第47号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第48号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第49号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第50号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第51号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第52号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第53号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第54号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第55号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第56号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第57号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第58号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第59号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第60号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第61号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第62号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第63号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第64号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第65号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第66号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第67号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第68号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第69号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第70号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第71号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第72号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第73号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第74号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第75号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第76号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第77号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第78号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第79号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

第80号議案「平成16年度日本郵政公社計量管理業務受託事業特別会計予算(案)」

神奈川県計量協会 諸事業などのお知らせは、同協会のHPでもご覧出来ます。

URL: <http://www11.ocn.ne.jp/keiryoko/>

第43回総会開く

神奈川県計量証明事業協会は、第43回総会を平成16年6月11日(金)、ナビオス横浜で開催。片桐勇吉会長の挨拶の後、平成15年度事業報告及び収支決算報告、同年度剰余金処分(案)、平成16年度事業計画(案)及び収支予算(案)及び任期満了に伴う役員改選、永年功労会員への感謝状贈呈案件、事務局長交替案件(事務局長・佐藤義則から清水秀治へ交替)等々の全議案を原案通り可決承認した。また、永年功労会員として、(株)門倉商店(横須賀市)、権田金属工業(株)(相模原市)、東慶金属(株)(川崎市)、(有)山崎商店(茅ヶ崎市)、水野里子(横浜市)の各氏に対し片桐会長から感謝状及び記念品が贈呈された。

神奈川県計量士(部)会は5月18日(火)午後2時、エルパイン(横浜市老松会館)で平成16年度通常総会を開催。平成15年度事業報告及び同収支決算、平成16年度事業計画(案)及び同収支予算(案)、会則の一部改正等などの諸案件を原案通り可決承認した。

神奈川環境計量協議会 第29回通常総会開く

神奈川環境計量協議会は、第29回通常総会を、平成16年5月18日(火)、鶴見会館で46事業所会員出席のもと開催した。平成15年度事業報告、同収支報告及び監査報告、平成16年度事業計画(案)、同収支予算(案)等の案件を原案通り可決承認した。総会終了後、例年通り「土壌汚染対策法と現状の条例、要項等の関係と今後について」(神奈川県環境農政部の矢板主査等)技術講演会も併せ開催された。

神奈川県計量士(部)会
会長 三橋 克巳

神奈川環境計量協議会
会長 片桐 勇吉

神奈川県環境計量協議会
会長 石渡 裕

川崎市計量協会が計量管理講演会開く

平成16年6月24日、川崎市産業振興会館において、川崎市と川崎市計量協会計量管理専門部会の共催による計量管理講演会が26名の参加を得て開催された。

講師は横河レンタ・リース(株)の丹内氏。演題は「ISO 17025 (JIS Q 17025) 試験所、校正機関の能力に関する要求事項」で、はかりの起源、ISOが制定されるに至った国際的背景・取り組み・認定取得の方法等。

講演会の様子



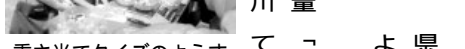
講演会の様子

講演会の様子

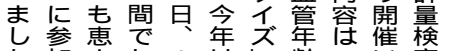
横浜開港祭に計量の広場を開設

2千人が来場 新たに血管年齢測定を開始

第23回横浜開港祭に、又会員企業、横浜市計量協会主催の、第9回目の「計量の広場」を開設いたしました。



会場のような



検査所、神奈川

計量検定所のご協力により開催いたしました。内容は「骨強度測定」「血管年齢測定」重さ当てクイズを行いました。今年5月29日、30日、6月2日の3日間でしたが、天気にも恵まれ大勢の方々に参加していただきました。今年から新たに血管年齢の測定を開始しましたが、健康にかなうものは、皆関心があるせいか興味深く測定を行っていました。

この開港祭の本来の目的は港に感謝することだそう。われわれの日常生活も普段はあまり意識しない港の恩恵を受けているのだと感じました。

私は最初の2日間の参加でしたが、横浜港を舞台にさまざまな催しが行われているのを見ることができて規模の大きさに圧倒されつつ、計量の広場に感謝したいと思えます。(記・株資生堂鎌倉工場 中田均)

神奈川県計量協会 諸事業などのお知らせは、同協会のHPでもご覧出来ます。

URL: <http://www11.ocn.ne.jp/keiryoko/>

神奈川環境計量協議会 第29回通常総会開く

神奈川環境計量協議会は、第29回通常総会を、平成16年5月18日(火)、鶴見会館で46事業所会員出席のもと開催した。平成15年度事業報告、同収支報告及び監査報告、平成16年度事業計画(案)、同収支予算(案)等の案件を原案通り可決承認した。総会終了後、例年通り「土壌汚染対策法と現状の条例、要項等の関係と今後について」(神奈川県環境農政部の矢板主査等)技術講演会も併せ開催された。

神奈川県計量士(部)会は5月18日(火)午後2時、エルパイン(横浜市老松会館)で平成16年度通常総会を開催。平成15年度事業報告及び同収支決算、平成16年度事業計画(案)及び同収支予算(案)、会則の一部改正等などの諸案件を原案通り可決承認した。

神奈川県計量士(部)会
会長 三橋 克巳

神奈川環境計量協議会
会長 片桐 勇吉

神奈川県環境計量協議会
会長 石渡 裕

暑中御伺

- 社団法人 神奈川県計量協会
- 名誉会長 松沢 成文
- 顧問 羽田 慎司
- 会長 加島 淳一郎
- 副会長 高萩 正敏
- 副会長 横須賀 健治
- 副会長 井上 薫
- 専務理事 西川 幾之進
- 常務理事 岸 昭
- 常務理事 小田 元昭
- 常務理事 高取 昭夫
- 常務理事 三橋 克巳
- 常務理事 平尾 嘉治
- 神奈川県計量士(部)会
会長 三橋 克巳
- 神奈川環境計量証明事業協会
会長 片桐 勇吉
- 神奈川県環境計量協議会
会長 石渡 裕

立入検査など

平塚市が定期検査を実施

平塚市では、はかりの定期検査を8月から(社)神奈川県計量協会所属の計量士が巡回方式で実施する。なお、公共施設については、平塚市職員が検査する。実施区域は、次

厚木市が量目立入検査実施

厚木市では、スーパー等を対象とした、全国一斉量目立入検査を7月に実施。検査期間は、2日間程度を予定。

八幡地区、四ノ宮地区、真土地区、横内地区、田村地区、大神地区、中原地区、南原地区、大原地区、岡崎地区、城島地区、豊田地区、金田地区、旭地区、金目地区、土屋地区、吉沢地区

茅ヶ崎市が量目立入検査を実施

茅ヶ崎市は、中元期における量目立入検査を7月から8月の期間に実施する。

小田原市が量目立入検査を実施

小田原市では、中元期

相模原市が立入検査を実施

相模原市では、市内の

川崎市は、消費者への実施方法「平成16年度は計量知識の普及と正確計量に対する意識の啓発を図るため、市内小学校等への量目立入検査を7月から8月の期間に実施する。

川崎市

夏休み計量教室を開催

実施方法「平成16年度は、計量教室開催の主旨を説明し、参加者の取り組みを依頼する。」
対象者「小学3〜4年生を対象とし同伴者と夏休みに計量教室を開催し計量の安全確保に努める。」
実施期日「8月(2日間)」
参加者数「1回10組(20名)以内」
参加者募集方法「市が選定した市立小学校に対して、5月17日から同28日までの9日間、環境計量証明事業者の登録後の実態を把握し、適正な計量証明事業の実施を確保するため、立入検査を実施した。」

神奈川県が石油ガスメーター立入検査

神奈川県計量検定所は、石油ガスメーター及び同事業者所有の燃料油メーターの立入検査を実施した。
実施期間「平成16年6月7日から同6月23日までの12日間 実施区域「愛甲郡愛川町、津久井郡城山町、同津久井町、同相模湖町及び同藤野町」
検査戸数「18戸 不適正戸数「1戸 同率「5.6% 検査件数「12、307件 不合格件数「20件 同率「0.2%」

神奈川県が環境計量証明事業者の立入検査

神奈川県計量検定所は、対象地区「横浜市、川崎市、平塚市、小田原市、藤沢市、海老名市及び南足柄市の7市 対象事業者「9事業者 結果「検査の結果2事業者が不適正であったため、改善を指導した。同行特定市「横浜市、平塚市、小田原市

リレイエッセイ

連続の変化、不連続の変化

神奈川県計量協会計量管理研究部会
パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社
小田元

先日久しぶりに会った友人に「少したった？」と聞かれました。そのときは「そんなことはない」と笑って返事をしました。友人は「家に戻って体重計に乗ってみると確かには鈍感な変化に感じました。1kg程度だと当たり前か。前回は4ヶ月前に比べ1kgほど増えている」といふことを意味しています。

以前私は「記録技術の研究開発」に携わっていました。均一な淡い色パステルカラーの記録はベースとなる色の細い線

や微細なドットの間隔をいかと思います。測定で一定(間)は紙の色で白)に保つことにより表現します。濃い色にするためにはピッチを小さくしていきます。薄い色にするにはその逆になります。このとき記録される一定間隔のピッチが1〜2ミクロンずつただで人間の目にはムラとして認識できてしまうことを思い出しました。これも人間の目が不連続の変化を容易に見極める力を持っていることを示す例だと思っています。

目だけではなく人間の五感全てがそのような特性を備えているのではな

また、圧力計について、S I化の調査を実施したが保安用に非S Iが多く存在する。このことは緊急時において、数値の読み違いから思わぬ事故になる場合が考えられるので、保安用についても交換が望ましい。

川崎市が子メーター等の立入検査

川崎市は、ライフラインに係る、子メーターを中心とした特定計量器の立入検査を5月10日から26日までの9日間、16事業所を対象に実施した。今回の検査は、昨年度までに検査した事業所を含め実施したが、改善の措置が認められない事業所に対しては、改善計画書の提出を求め適正な計量の実施を推進した。

計量器別成績

	親メーター	子メーター	計
電力量計	4 (0)	1538 (321)	1542 (321)
水道メーター	3 (0)	425 (59)	428 (59)
ガスメーター	26 (4)	7 (7)	33 (11)
計	33 (4)	1970 (387)	2003 (391)

() は、不適正器物で内数

また、圧力計について、S I化の調査を実施したが保安用に非S Iが多く存在する。このことは緊急時において、数値の読み違いから思わぬ事故になる場合が考えられるので、保安用についても交換が望ましい。

結果は表のとおり。
特集神奈川⑥面へつづく

場合には気がつくことが遅れ、大きな問題に発展する危険性を含んでいま。従って普段から自身を客観的に「量る」力をつけることが重要になっ

「人間は連続的な変化に鈍感である」このことを充分に認識して自身を客観的に「量る」力を養いたいものです。

てきます。



「わが街」横浜 大さん橋国際客船ターミナル

今回の「わが街」では、日本の海の玄関として世界の人々を迎えてきた「大さん橋国際客船ターミナル」についてお伝えします。安政6(1859)年に開港した横浜港に、本格的な港湾施設として明治27年イギリス人技師パーマーの設計により「鉄さん橋」が建造されました。これが大さん橋の原型です。完成後は、関東大震災による被害と復興、戦後の米軍による接収などを

を経て幾たびかの改修を重ねてきました。そして昭和39年の東京オリピック開催を契機に、外航客船に対応するための大改造が行われて本格的な客船ターミナルとなりました。その客船ターミナルもやがて老朽化、再整備により2002年6月に現在の客船ターミナルが完成しました。

新しくなった「大さん橋」は、地下1階地上2階建て高さ15m、長さ約430m、幅約70m、クレーンエリザベス2(7万トンクラス)の超大型船も同時に2隻着岸可能です。建物には柱や梁のないハニカム構造で、入り口から奥までウッドデッキが続いています。木の床面を歩くとアスファルトとは異なるやさしい感触や足音が楽しめます。また階段がみを一望できます。そのほかにも近隣に

お知らせ

この特集は神奈川県計量協会の会報に代わるものとして、日本計量新報社のご協力を得て隔月発行し、全会員に配布しています。

(社)神奈川県計量協会
☎045-401-4420

資料
産総研16年度年間計画
計量の標準(知的な基盤の整備への対応)

1 国家計量標準の開発・維持・供給

《平成16年度計画》

線標準用1次標準器

の形状の検討を進め、大線照射装置の改造のため、設計を開始し、中硬X線照射線量(空気カーマ)標準では、BIPM仕様の線質での絶対測定を完成させて、国際比較を実施し、軟X線ではいくつかの線質での再設定を完成させる。また、線組織吸収線量の絶対測定を行い、標準としての完成を図り、供給の開始にそなえる。放射光軟X線計測につき、極低温力口リメータとダブルイオンチェンバーでの比較測定を行い、標準を完成させる。軟X線と分子との詳細な相互作用機構につき、3次元イメージング法での研究を進展させる。JCSS、依頼試験

への商品量目の立入検査実施(7月1日～15日)登録と指定

大和市は、商品の取引が増加する中長期に適切な計量取引の推進を図るため以下のことを実施した。

関係行政期間及び流通業へのポスター配布による周知及び協力依頼

スーパー・ストアー等

川崎市
米量計量検査結果から

本年度神奈川県及び県

76種類の標準の維持・供給を継続するとともに、60種類の計量標準の開発に着手し、既着手分と合わせて110種類の開発を進め、そのうち107

《平成16年度計画》
金属標準液2品目、環境組成標準物質2品目(PCBおよび塩素系農薬分析用底質標準(低濃度)フェニルスズ分析用底質標準)を完成させる。また、新規金属標準液2品目の開発に着手する。

また、新規金属標準液2品目の開発に着手する。電量測定法等の一次標準測定法の高度化を進め、高純度標準物質1品目を開発する。pH標準に関し、Harnedセルを用いたシステムを確立し、精度の向上を目指す。これまでに開発した環境組成標準物質の安定性試験を行うと共に、今後開発予定の標準物質に関連する計測法や試料調製法を開発する。また、環境中微量PCBの簡易計測法などの新規分析法の開発に取り組み。

【中期計画(参考)】
統計工学分野では計量標準の開発・維持・供給・比較における不確かさについて共通的な評価手法

1粒3g未満のあらゆる(単体では13条商品である)が85%程度で残り約15%が3gを超えている粒が混在した商品があった。今後の運用基準としての課題は、1袋中に3g未満と以上が混在する商品の取扱い、13条商品に個装紙込み表記がされている場合の業者指導が重要と考える。

開発を行う。また、アルデヒド類及びSF6等の温暖化標準ガスの開発を継続する。標準ガス・標準液併せて2〜3件の国際比較に参加する。PCB簡易分析装置の評価を行う。光導波路を利用した水分センサ及び極微量物質の高感度測定法の開発を引き続き行う。高分分子量標準物質1種とビスフェノールA含有標準物質1種を開発し供給する。また、高純度標準物質開発と分子量の高精度計測を目指し定置量NM Rの精度評価を行う。多分散標準物質の開発を目指すSEC、MALSの不確かさ評価法の確立を目指す。ポリエチレングリコール標準物質の開発に着手する。臭素系難燃

への成果普及を図るとともに、産業技術総合研究所内部に対しても不確かさ解析技術の支援を行う。

《平成16年度計画》
入力量間の相関、束縛条件がある場合の帰帰の扱いを検討することも、不確かさ伝播則における近似的妥当性を明らかにする。測定モデルが陽関数として記述できない場合の不確かさをシミュレーションによって算出する一般的な手法を定式化する。

アルミニウム酸化炉の構造およびオゾン供給条件の最適化を行い、48インチシリコンウエハ上に厚さ3〜10nmに対して、膜厚の変動が0.2nm以内の均一酸化膜を作製する技術を確認し、深さ方向候補標準物質としての評価を開始する。また、オゾンの紫外光励起と基板移動式酸化炉を用いた200nm以下の超低温酸化膜作製法もあわせて開発する。

アナログ表示
デジタル表示

電子ハカリ、ミリグラム、個数ハカリ、工業用、長サ計、温度計、デジタル体重計、体重計

からトン迄各種、家庭用ハカリ、気象機械、医療用車イス用デジタル

岩下度量衡株式会社

本社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-14-12 ☎03-3254-5991

計量の明日を拓く

SANKO

株式会社 三光精衡所

〒125-0042 東京都葛飾区金町2-1-1
TEL. (03) 3607-2328

行・講習会開催などにより校正事業者、認定機関